

平成 23 年度第 1 回評議員会議事録

財団法人電磁応用研究所

日 時 平成 23 年 6 月 21 日 (火) 18 時～19 時

場 所 電磁応用研究所会議室

出 席 [議 長] 評議員 関口 良雅

[評議員] 大山千潮、入江 克、塚田啓一、三原種昭

吉野武彦、竹田義行、曾根高則義

(委任状による出席) 石川 宏

(欠席) なし

[立会者]

(理事長) 富永英義 (理事) 川原田道郎、田村恵一

(監 事) 相原 保

[オブザーバー]

(研究員) 片岡忠衛、蓮池 曜

(事務局) 菊地啓子、鈴木素子

議事次第 1. 理事長挨拶

2. 出席者確認、会議の成立宣言、議事録署名人の選任

3. 審議事項

第 1 号議案 平成 22 年度事業報告について

第 2 号議案 平成 22 年度会計報告について

第 3 号議案 新公益法人移行時に必要とする定款

第 4 号議案 最初の評議員の選出方法について

第 5 号議案 公益財団法人 定款 別表第 1、及び第 2 の内容について

第 6 号議案 オープンマルチメディア文書管理システム研究会運用規則

資料 1. 資料番号 2011-06-21-1 平成 22 年度事業報告について

2. 資料番号 2011-06-21-2～7 平成 22 年度会計報告について

3. 資料番号 2011-06-21-8 新公益法人移行時に必要とする定款 (案)

4. 資料番号 2011-06-21-9 最初の評議員の選出方法について

5. 資料番号 2011-06-21-10 運用規則

議 事

評議員の互選により評議員 関口良雅が議長となり、出席者を確認して会議の成立を宣し、議事録署名人として 議長 評議員 関口良雅と 評議員 吉野武彦、 評議員 竹田義行 を選任して審議に入った。

審議事項

第1号議案 平成22年度事業報告について

理事長より報告があり、大学との連携事業の今後のあり方についての質問があった。異議なく原案通り承認された。

第2号議案 平成22年度会計報告について

理事長より報告があり、続いて監事より監査報告があった。異議なく原案通り承認された。

第3号議案 新公益法人移行時に必要とする定款

理事長より、監督官庁との一連の手続きの経緯と今後の作業予定の説明があり、現行の寄付行為に根拠をおく申請予定の新定款案の骨子を明確にする、とりわけ新公益法人認可の必須事項の条文をこの時点で決議する必要がある旨の説明があった。

出席者全員で次のように議決した：

『異議なく原案通り承認する。ただし、内閣府申請の時点で文言などの見直しによる修正は事務局に一任するが、重要な条文の変更がある場合は文書により全員に確認と賛否の意見を求めるものとする』

第4号議案 最初の評議員の選出方法について

理事長より、法律の定めに従って必要な手続きの一つである旨の説明があった。異議なく原案通り承認された。

第5号議案 基本財産について

同資料の11ページ記載の別表第1 基本財産（公益目的事業を行うために不可欠な特定の財産以外のもの）には、〔研究所 不動産（土地、建物）、投資有価証券1億円〕とするとの件について理事長より説明があった。

竹田評議員より、「資金状況の厳しい時期には、その決定を留保してもよいのでは」との質問があったが、「基本財産を明確にしておくことで、審理上は好ましいと、今までの文部科学省での折衝から判断したとの説明がされた。なお、長期債務については、今までどうり行わないこととした。

出席者全員異議なく承認した

第6号議案 審議資料について

理事長より、現行寄付行為による今年度推進する事業の運用規則であり、来年度における新公益財団の事業に円滑に引き継ぐ計画である旨の報告があった。

蓮池研究員、片岡研究員からの補足説明があり、異議なく報告は通り了承された

以上、18時50分、議長は評議員会の終結を宣言した。

議事録署名人署名

議長 評議員 関口 良雅 署名
平成 23 年 6 月 22 日

関口良雅 押印

評議員 吉野 武彦 署名
平成 23 年 6 月 21 日

吉野武彦 押印

評議員 竹田 義行 署名
平成 23 年 6 月 21 日

竹田義行 押印

理事長 富永 英義 署名
平成 23 年 6 月 21 日

富永英義 押印